

令和3年度 指定管理者施設管理評価シート		部課名	福祉部高齢福祉課	
施設名称	27 東京都台東区立たなかデイホーム	指定管理者	社会福祉法人台東区社会福祉事業団	
選定方法	<input type="checkbox"/> 公募 <input type="checkbox"/> 継続特例 <input checked="" type="checkbox"/> 非公募	指定期間	R2.4.1	～ R7.3.31

1. 施設及び事業の概要	
(1)	[設置目的] 要支援、要介護高齢者のデイサービスの場として、その心身の健康保持及び生活の安定のための各種の介護サービスを提供する。
(2)	[所在地] 台東区日本堤2-25-10 [規模] 延べ床面積 5,980.00㎡のうち155.60㎡ 鉄筋コンクリート造地上5階のうち1階の一部
(3)	[委託事業] ①通所介護（送迎・入浴・食事・日常生活上のケア・健康チェック・生活相談等）、②介護予防通所介護（送迎・入浴・食事・日常生活上のケア・健康チェック・生活相談等）（定員15名） [自主事業] 自主事業は行っていない
(4)	[利用者] 要支援・要介護と認定された高齢者 [利用料金制] <input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無
(5)	[開館日・時間] 月曜日から土曜日（年始1月1日～2日を除く）8時30分～17時15分
(6)	[人員体制] 4名 （内 訳）管理者兼相談員（常勤1）、ケアワーカー（常勤1、臨時職員1.05）、看護師（常勤1名、臨時職員0.6名） （前年増減）増減なし

2. 予算決算		R元予算	R元決算	R2予算	R2決算
収入	委託料（指定管理料）	0	0	0	0
	利用料金収入	29,676,000	27,223,578	27,923,000	28,219,950
	その他収入（施設整備等補助金収入等）	100,000	100,645	1,201,000	584,910
	計	29,776,000	27,324,223	29,124,000	28,804,860
支出	人件費	19,649,000	21,123,378	18,916,000	20,550,605
	光熱水費	616,000	653,630	616,000	602,827
	維持管理費（委託料・賃借料）	4,942,000	4,948,218	5,176,000	5,111,834
	修繕費	300,000	457,138	435,000	98,186
	事業費	0	0	0	0
	その他支出（サービス区分間繰入金支出等）	4,269,000	3,345,091	3,981,000	7,346,259
計	29,776,000	30,527,455	29,124,000	33,709,711	
収支			-3,203,232		-4,904,851

3. 活動指標	単位	(目標値)R4年度	H30年度	R元年度	R2年度
開館日数	日	311	310	311	311
定員	人	15	15	15	15

4. 成果指標	単位	(目標値)R4年度	H30年度	R元年度	R2年度
利用率	%	70	70.3	69.2	68.2
利用者数	人	3,200	3,270	3,227	3,182

5. 前回評価の結果に対する、現在までの取組み状況	
広報活動等の取組は継続しているものの、利用率及び利用者数は毎年減少している。委託料等の経費が増大しマイナス収支も解消されなかった。	

6. 評価の観点 (20点) 水準を全て満たしている(年間通じて問題がなかった) (19~14点) 水準の範囲内である(一部軽微な課題あり) (13~12点) 水準をやや下回った (11点以下) 水準を大きく下回った	
(1) 管理の適正性	法令等の遵守、事業計画書・報告書等の作成・提出、従業員の労働環境などの観点から、公の施設として、適正な管理体制及び運営が行われているかを評価する。
20 / 20 点	関係法令の遵守、事業計画書及び各種報告書の提出等、適切に行われており、区との連絡調整についても円滑になされている。新型コロナウイルス感染防止対策も、検温、マスク着用、手指消毒の徹底等を継続している。全体的に見て適正に管理運営を行っている。
(2) 事業の運営	職員配置、職員の対応、開館時間等の遵守などの観点から、施設の目的に合致した事業が展開できているかを評価する。
19 / 20 点	地域密着型の施設として、地域交流に重点を置いた行事を毎年実施しているが、令和2年度はコロナ感染症対策のため交流行事を自粛した。このため利用率がやや減少した。現在、館内での活動プログラムとして足湯、体操、創作等を増やし事業展開を行っている。
(3) 施設の維持管理	建物保守、清掃・衛生管理、施設の修繕などの観点から、施設の維持管理が適切に行われているかを評価する。
20 / 20 点	複合施設のため、他施設と一括し、効率的かつ適切な維持管理を行っている。また、施設単独で定期点検を行い、危険箇所がある場合は速やかに修繕するなど、適切に管理している。
(4) サービス向上の取組み	利用者満足度調査、要望・意見等への対応、指定管理者の努力・意欲などの観点から、サービス向上に向けた取組みが積極的に行われているかを評価する。
20 / 20 点	満足度調査において、各設問に対して概ね良好な評価を得ている。新型コロナウイルス感染防止対策のため活動が制限されている中で、行事の内容を工夫して実施し、利用者の健康維持等に関して積極的な取組みが行われている。
(5) 収入支出	予算執行、会計の管理などの観点から、収入支出が適正かつ効率的に行われているかを評価する。
18 / 20 点	前回までの課題である収支の改善が達成できず、委託料等の経費も増となりマイナス収支の状態が継続している。効果の上がる改善策が必要である。

(6) 優れた取組み ◀加点項目▶ ※点数上限：10点	指定管理者の自主的な取組みによる成果
—	点

7. 総合評価 極めて良好(110~101)・良好(100~91)・適正(90~70)・改善指示(69以下)	
良好 (97 / 110点)	<p>【所見】</p> <p>新型コロナウイルス感染防止対策のため、毎年行っていた地域交流行事等を中止した。利用者サービスの質を低下させないよう、館内での活動プログラムとして足湯、体操等を増やし、工夫をして運営に努めている。</p> <p>【各項目20点に届かなかった主な要因・課題】</p> <p>維持管理費等が令和元年度より増となり、利用率も伸びていないためマイナス収支が継続している。新型コロナウイルス感染防止対策と並行して経費の節減にも取り組む必要がある。</p>